

## 科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会

### 機械工学分野の大型研究計画評価小分科会（第1回）

#### 議事要旨

日時 平成28年5月13日（金）10：00～12：00  
会場 日本学術会議 2階大会議室  
出席者 新井委員、有信委員、岡崎委員、厨川委員、柴山委員、福山委員、  
藤井委員、金子委員、岸本委員、北村委員、谷下委員、菱田委員、  
前田委員、光石委員  
欠席者 新美委員  
陪席 日本学術会議事務局（石井参事官、大橋参事官付）

#### 配布資料

- 資料1 学術大型研究計画における審査・評価プロセスについて
  - 資料2 評価小分科会における審議事項等
  - 資料3 第23期マスタープラン策定に係る利益相反に関する考え方
  - 資料4 今後のスケジュール
  - 資料5 機械工学分野の応募提案一覧・評価用紙
- 【非公開資料】
- 参考1 小分科会委員名簿
  - 参考2 第23期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン策定の方針
  - 参考3 公募要領
  - 参考4 学術研究領域コード表

#### 議 題

- 1) 役員の選任について  
互選により、委員長として新井民夫委員が、副委員長として北村隆行委員が、幹事として金子真委員及び菱田公一委員がそれぞれ指名され、出席委員から承認された。
- 2) 評価小分科会における審議事項等

学術の大型研究計画検討分科会委員でもある柴山悦哉委員より、資料について説明があった。

3) 利益相反についての考え方の確認

学術の大型研究計画検討分科会委員でもある柴山悦哉委員より、審査における利益相反についての考え方の説明があった。

4) 利益相反について審議

利益相反について審議し、各委員が利益相反に該当するかを確認した。なお欠席委員については委員長から確認をとることとした。

5) とりまとめ方法について

各委員は、資料1表1に基づいて各提案の評価を行うことを確認した。また、副分野を選択している提案については、副分野に評価を依頼することとした。提案の順位のとりまとめ方法について審議し、委員長、副委員長、幹事に一任することとした。

6) 今後のスケジュール

資料に沿って確認が行われた。

第1回の議事要旨についての確認は委員長一任とされた。

以上